

学校だより

夏休み号



夏休みこそ ぜひ 探求的な学習を……

校長 岡島 眞寿美

連日の暑さにも負けずに、子どもたちの元気な声が学校中に響き渡っています。学校では、一学期の締めくくりを行い、明日から夏休みを迎えます。當麻小学校の二百十五名の子どもたちは、様々な行事を行う中、一人一人が輝く姿を本当にたくさん見ることができました。それぞれに一回りも二回りも成長できた一学期であったと感じています。保護者の皆様や地域の皆様には、子どもたちの活動を支えていただき、本校教育活動への多大なるご支援とご協力をいただきましたこと、厚く御礼を申し上げます。学校行事での子どもたちの様子は、當麻小学校のホームページでも紹介していますので、ぜひご覧ください。

さて、先日の全校朝の会で、子どもたちに、「なぜを見つけて調べよう」という話をしました。その中で、私が博士に扮して、実験を二つしました。一つは、空気砲で紙コップを飛ばして、なぜ、紙コップが飛んだのかを考えました。もう一つは、四角形、三角形、星形、ボールの四つの形をした発泡スチロールに、冷たい空気を下から当てるとずっと空中に浮くものがあります。どの形が浮くのかを、考えようという実験でした。子どもたちは、どの形がずっと空中に浮くのかを予想した後、実際に、下から風を当てて実験してみました。正解は、ボールでした。子どもたちの大歓声がわいた後に、「なぜ、ボールは、ずっと浮くのか、その理由について考えましょう。」と問うと、たくさん子どもたちが手を挙げ、自分の考えを述べていました。一生懸命に、理由を考えて説明している子どもたちの様子は、素晴らしかったです。

そして、自分たちの身の回りにある「なぜ」をたくさん紹介しました。例えば、「リサイクルマークはどれだけあるのだろう。」「ありの巢の中はどうなっているのだろう。」「磁石にくっつくものはなんだろう。」「どの折り紙の色が、一番温度が高くなるのだろう。」「よく飛ぶ紙飛行機の形はどれかな。」「朝顔の花が、咲く時間は決まっているのかな。」「マンホールの蓋はいろんな種類があるのかな。」等です。そして、夏休みに、たくさんのなぜをいっぱい調べて、二学期に発表してくれるのを楽しみにしていますと、子どもたちに伝えました。全校朝の会が終わると、子どもたちが、集まってきて、「もう、わたしのなぜは、決めているから楽しみにしてください。」「なぜをたくさん集めて調べることを夏休みの目標にしています。」と話してくれました。

このように、子どもたち自身が自分の身の回りで疑問に思ったことを設定し、その疑問を解決するために調べ、考え、意見を交わし進めていく学習活動は、子どもたちにとって大変有意義な時間となると考えます。子どもたちに配付した「夏こそー夢に向かってチャレンジ!」にもたくさん紹介しています。ぜひ、様々なことに挑戦し、心も体もたくましく成長できることを期待しています。

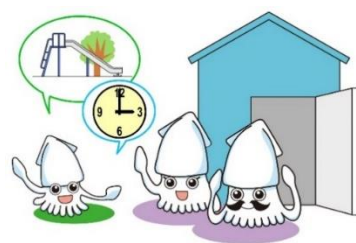
最後に、交通事故や水の事故には十分注意をするとともに、規則正しい生活も大切にしてください。八月二十六日の二学期始業式には、大きく成長した子どもたちと出会えることを楽しみにしています。



「いかのおすし一人前」を忘れずに!

「いかのおすし一人前」は、外に行くときのいのちを守るためのキーワードです。ご家庭で、確認をお願いします。夏休み前に必ず、防犯ブザーの点検をしてください。

また、熱中症に気を付けて水分をしっかりとることや交通ルールを守ることもしっかり覚えてください。



守ろう!! 命を守るための約束

いかのおすし一人前

「いかのおすし一人前」は、子どもが連れ去り等の被害に遭わないためのキーワードです。

- **行かない**
知らない人について **行かない**
- **乗らない**
知らない人の車に **乗らない**
- **大声をだす**
こわいときは、「助けて!」と大きな声をだす
- **すぐにげる**
その場から **すぐにげる**
- **知らせる**
近くの大人に **知らせる**
- **一人**
一人で遊ばない
- **前**
出かける **前**におうちの人に「誰と」「どこへ行くのか」を言う

仁王像を制作しました

7月4日(木)5日(金)に、2年生が、仁王像を制作しました。この制作は、當麻小学校の子どもたちが、代々受け継いできている大切な行事の一つです。自分の体と同じくらいの大きさの紙を、体育館一面にしいて描きました。先日の當麻寺の見学で、スケッチした絵をもとに、子どもたちが、筆を使って勢いよく描く姿は、生き生きとしていました。個性豊かな仁王像が、体育館一面にできあがりしました。暑い中、たくさんのボランティアの方々も、子どもたちにご支援いただきました。



〒六三九-〇二七三 奈良県葛城市染野三番地
発行所 當麻小学校 校長 岡島 眞寿美
電話 〇七四五-四八二-〇五九
FAX 〇七四五-四八七-二二四
発行日 令和六年七月十九日(金)

第384号